

「木更津飛行場周辺まちづくり基本計画」策定に向けた住民説明会

木更津市 市長公室 公共施設マネジメント課
2022年10月

目次

■これまでの経緯	．．．．．	1
■防衛省まちづくり支援事業	．．．．．	2
■まちづくり基本構想の目的	．．．．．	3
■まちづくり基本構想の概要	．．．．．	4～5
■まちづくり基本計画（案）の概要		
○重点地区の整備概要		
・江川総合運動場周辺	全体配置図	．．．．． 6
	規模、機能	．．．．． 7～9
・吾妻公園	全体配置図	．．．．． 10
	規模、機能	．．．．． 11～12
・木更津駅周辺	取組内容	．．．．． 13
・旧庁舎跡地	取組内容	．．．．． 13
○事業手法	．．．．．	14
○事業スケジュール	．．．．．	14
○概算事業費	．．．．．	15

■施設整備とそれに要する費用

施設名	総事業費	補助額	備考
道の駅 うまくたの里	約5億2,500万円	約1億2,000万円	農林水産省補助金
金田地域交流センター	約12億3,500万円	約2億1,100万円	国土交通省補助金
消防本部庁舎	約13億6,400万円	約6億6,600万円	防衛省補助金

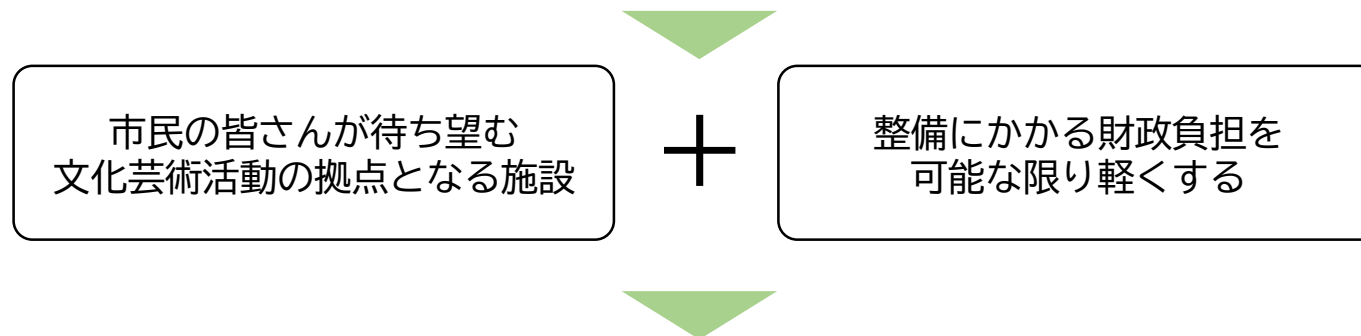
■中規模ホールの想定整備費

中規模ホール整備基本計画（令和2年6月策定）

設計費や調査費等を加えた概算総事業費 52～60億円程度

■補助事業の活用

施設整備には多額の費用がかかる



防衛省まちづくり支援事業を始めとした、様々な補助事業の活用

防衛省まちづくり支援事業とは・・・

主として、航空機騒音問題への対応策の一つとして実施するもの

地方公共団体が、住民の需要及び防衛施設の存在、地域の特性を踏まえつつ、その障害の緩和に資する施設の整備を通じて防衛施設の存在を前提としたまちづくりを行う場合に、国がその費用の一部を補助する

条件

- 原則、特定防衛施設関連市町村に指定された地方公共団体に限る
- 一つの市町村につき一回の活用に限る

まちづくりの大きな方向性を示す

より具体的な方策を示す

施設の整備に着手

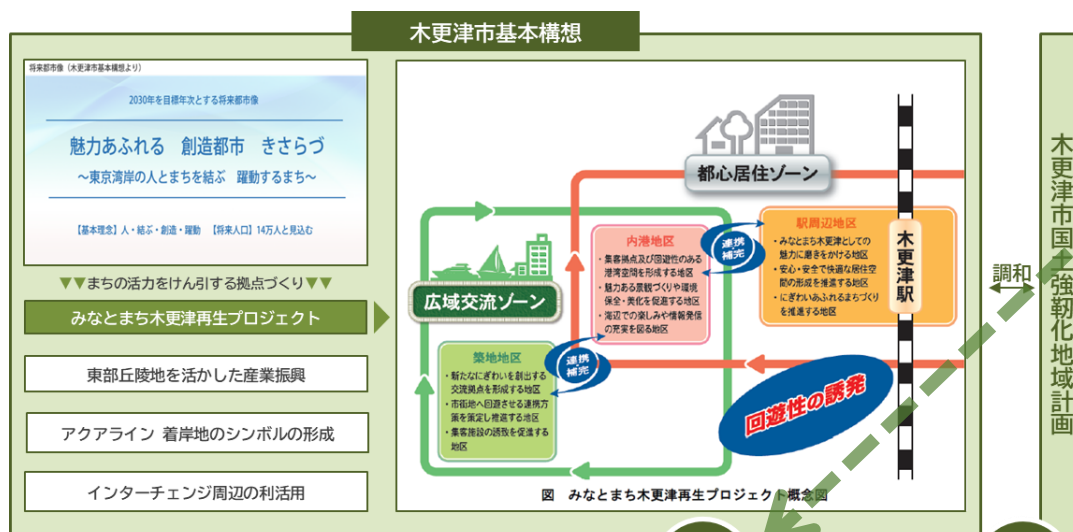
基本構想

基本計画

実施計画

施設整備等

令和4年5月策定



『みなとまち木更津の再生』

中心市街地や隣接するみなと周辺の一体的なまちづくりを進める

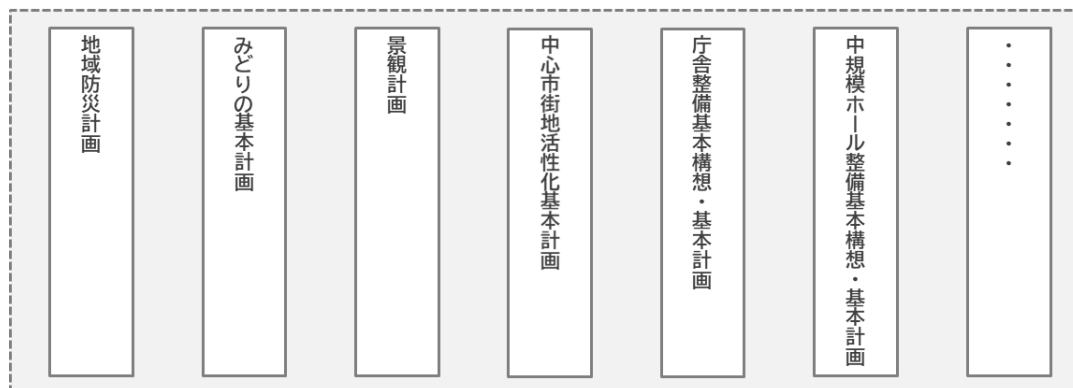
金田地区のにぎわいを、駅周辺地区、内港地区及び築地地区へ誘導する



『災害に強いまちづくり』

台風などの大規模な災害に対し、更なる防災・減災対策の整備が必要

市民の皆さんが安心安全に暮らすための施設整備を行う



■まちづくり基本構想の基本理念

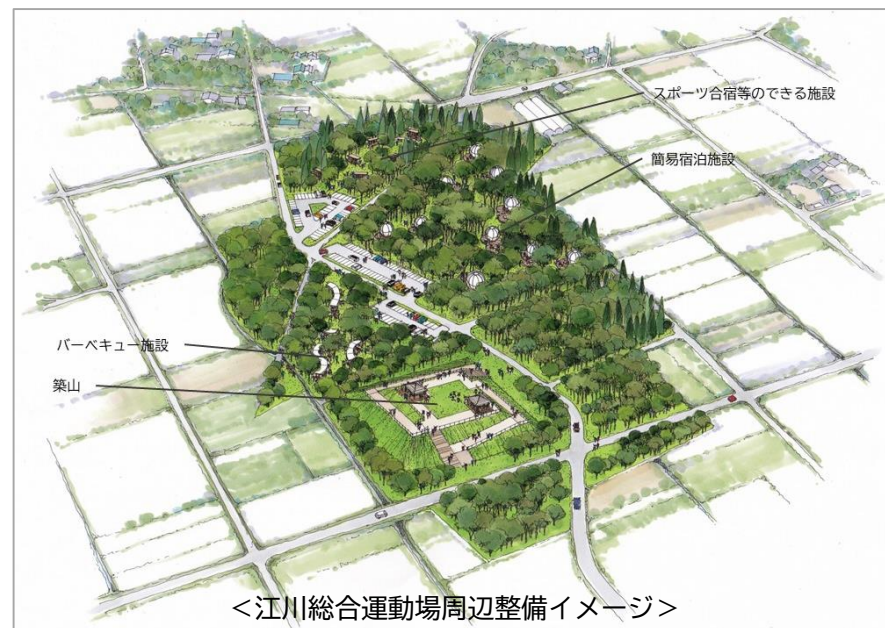
新たなにぎわいの場・安心安全の創造

「新たな交流」を生む

回遊性を持つ
にぎわいのあるまちづくり

「いのち」を守る

防災の機能を持つ
安心・安全なまちづくり



■江川総合運動場周辺

コンセプト

防災機能を備えた公園等の施設づくり

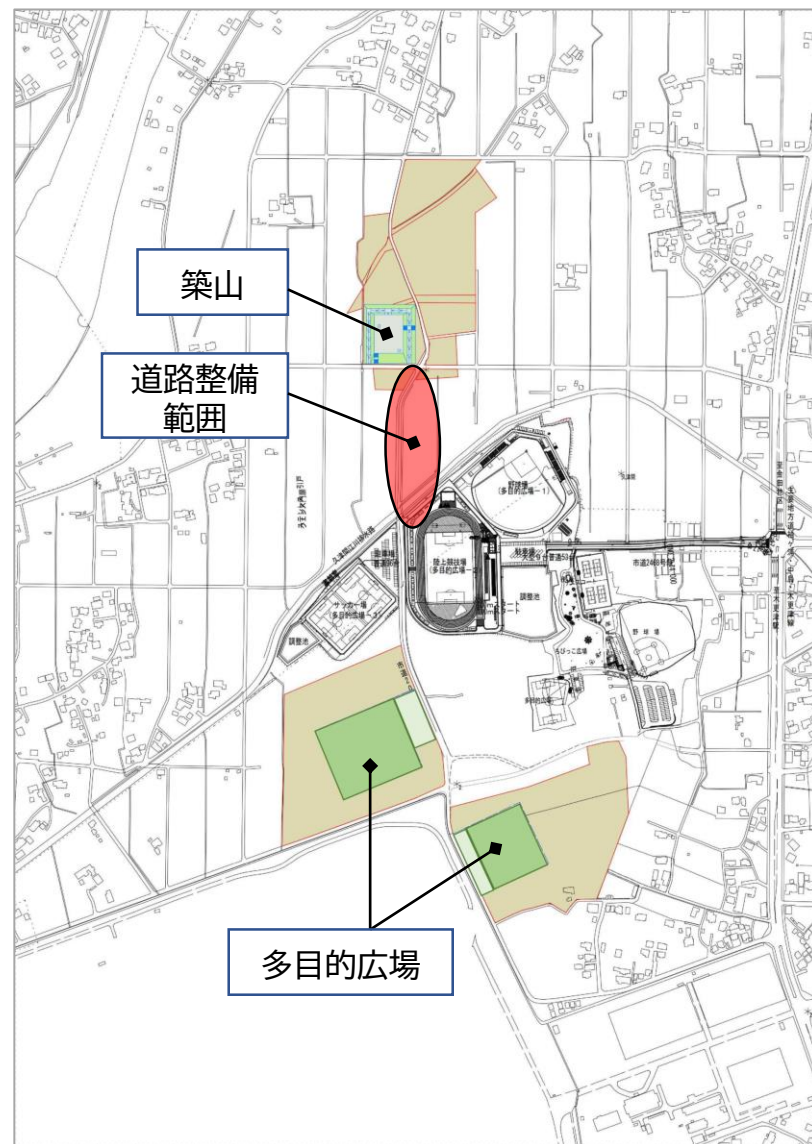
災害時に対応できる施設づくり

- ・ 築山等の防災機能を備えた公園
- ・ 災害時には臨時駐車場としても利用可能な多目的な広場

検討が可能と想定している事業

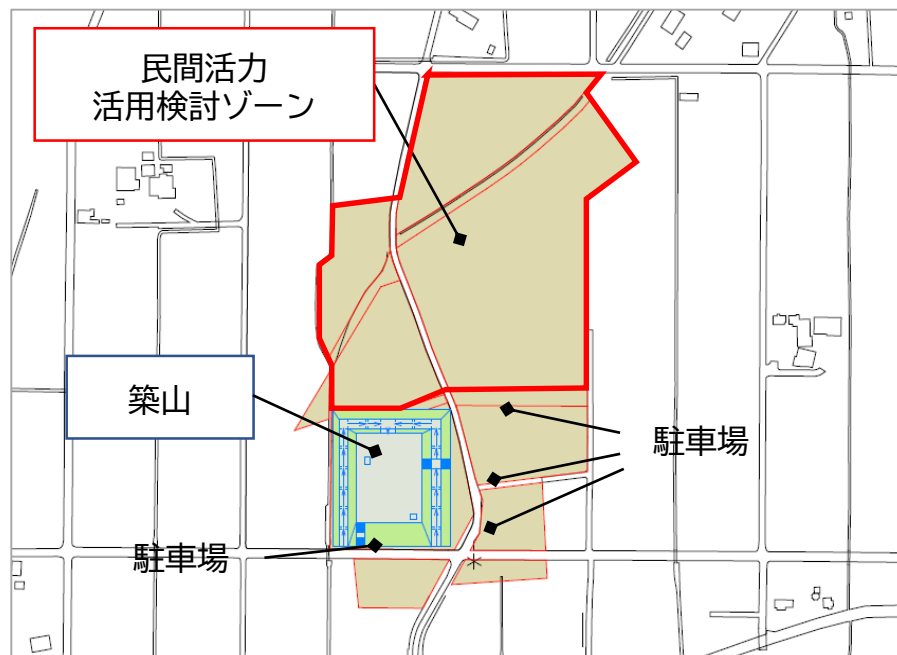
- ・ スポーツを通じた施設 <災害時：一時避難場所>
- ・ バーベキュー施設 <災害時：炊き出し等>
- ・ グランピング等の簡易宿泊施設 <災害時：一時避難場所>

<江川総合運動場周辺全体図>



まちづくり基本計画（案）の概要 江川総合運動場周辺（規模、機能）

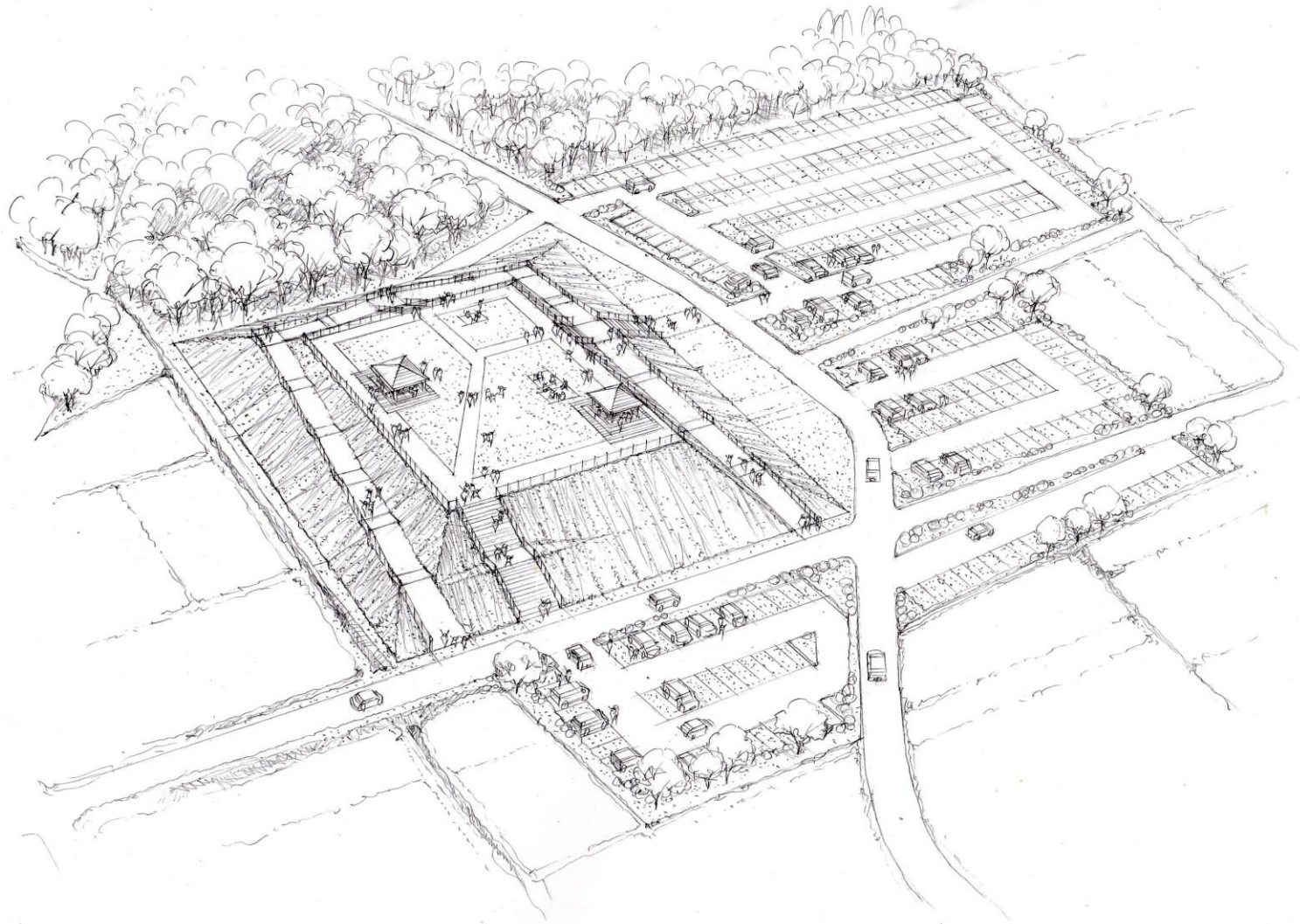
■江川総合運動場周辺（防災機能を備えた公園）



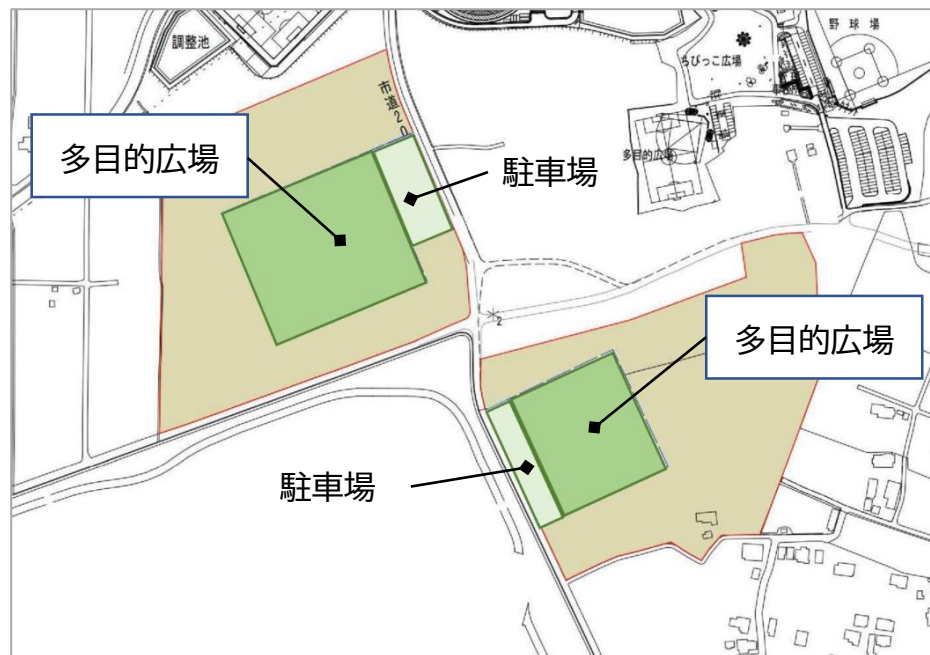
区分	規模・内容	整備面積
築山	築山の高さ 6.0m	6,700㎡
	頂上部の面積 2,400㎡	
	東屋及びベンチなど	

区分	規模・内容	整備面積
駐車場	4か所整備 合計駐車台数 約285台	8,800㎡

■築山イメージパース



■江川総合運動場周辺（多目的広場）



区分	規模・内容	整備面積
多目的広場	スポーツ・イベントなど多目的に活用できる広場	23,000㎡
	災害時は臨時駐車場等として活用	
区分	規模・内容	整備面積
駐車場	2か所整備 合計駐車台数 約210台	4,100㎡

■吾妻公園

コンセプト

文化芸術活動等の機能を中心とした世代間交流の拠点となる施設づくり

文化芸術活動や学習の交流拠点づくり

- ・多目的ホール、スタジオ、図書館、公民館
- ・市民の多様な文化活動に対し、発表や発信できる施設

災害時に対応できる施設づくり

- ・津波避難、緊急避難場所、支援物資の搬入場所など

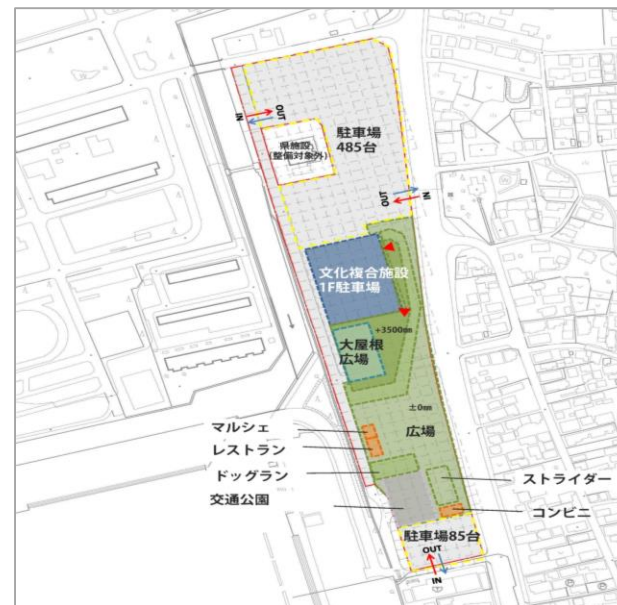
市民と自衛隊員が交流できる施設づくり

- ・自衛隊員との交流イベントを開催する施設

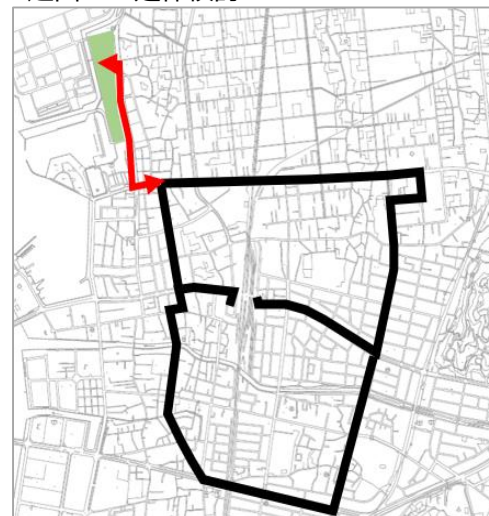
公園としての再整備

- ・雨天時でも活動できる大屋根広場
- ・屋外でも活動できる場（キッズバイク、ドッグラン）

<吾妻公園全体図>



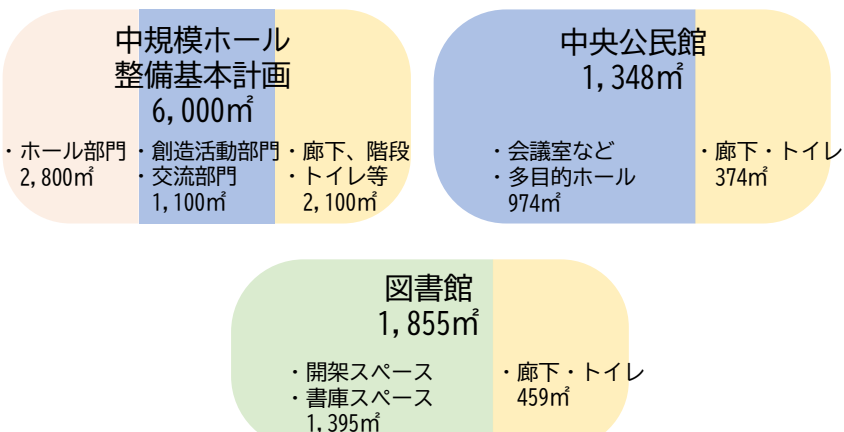
<巡回バス延伸検討>



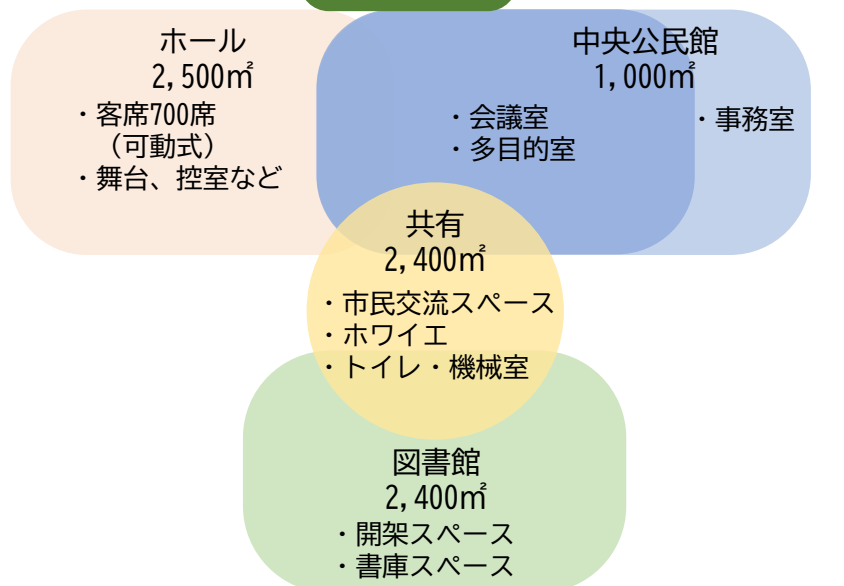
※現在、イオンタウン（株）にて運行している巡回バスルートについて、吾妻公園までの延伸を検討。

■文化芸術施設の整備内容及び規模

現在の施設状況

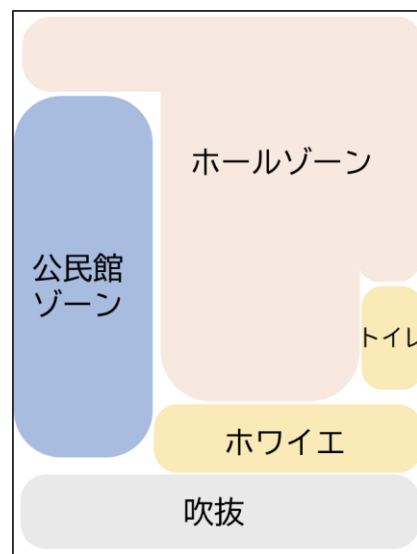


文化芸術施設



■文化芸術施設（ゾーニングイメージ）

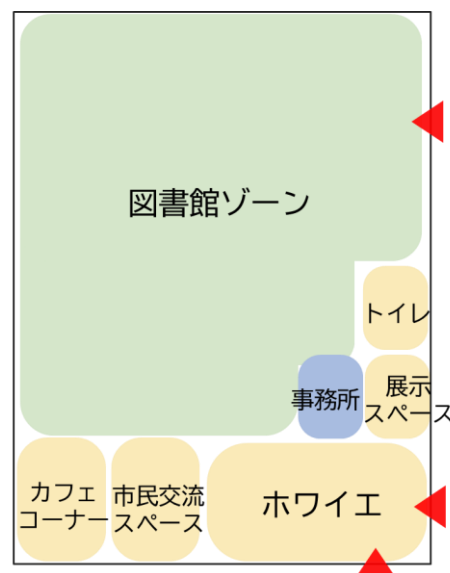
2 F



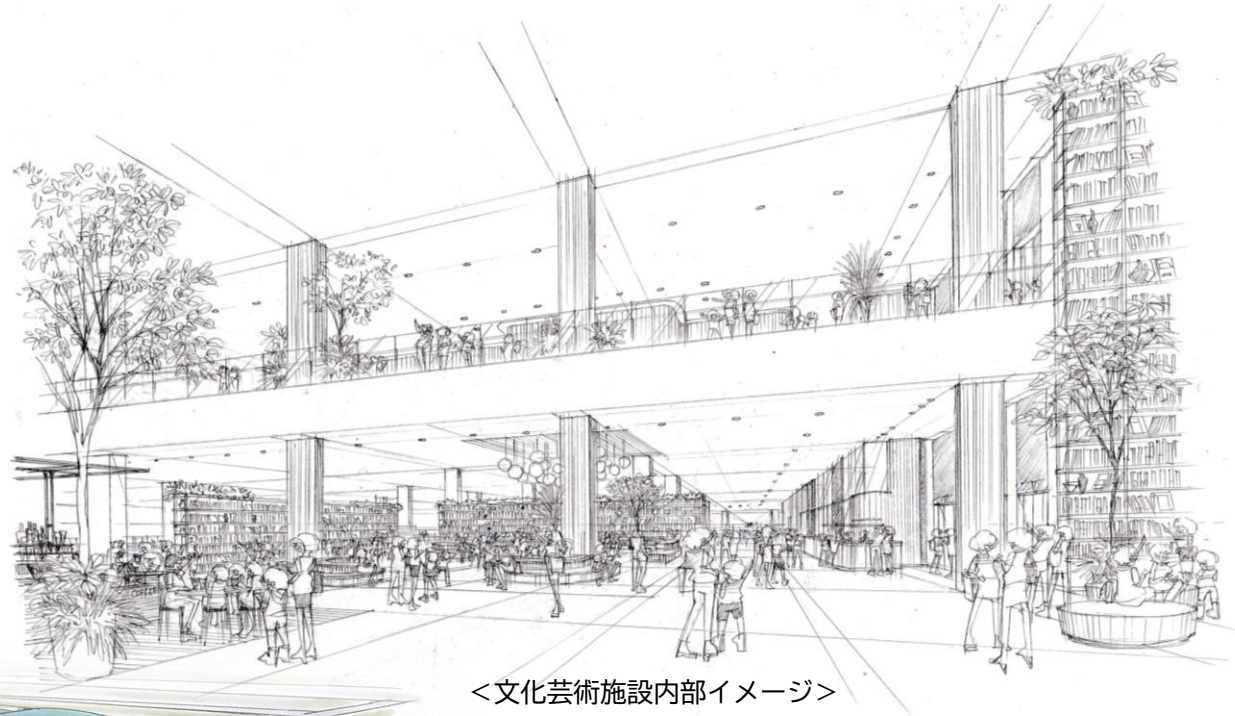
3 F



1 F



■文化芸術施設イメージパース



■木更津駅周辺

コンセプト

みなとまち木更津の顔となるにぎわいを創出する施設づくり

市民が交流できる施設づくり

- ・木更津駅周辺庁舎及び市民交流スペースの活用検討
- ・富士見通り再整備、ポケットパークの検討

民間活力の活用

- ・街なか居住マンション建設に対する補助
- ・まちなか景観形成推進事業
- ・空き店舗マッチング事業



■旧庁舎跡地

コンセプト

多彩な機能を備えた施設づくり

多彩な機能が複合した施設づくり

- ・公設地方卸売市場の検討
- ・地元の素材を使ったレストランや物販店等の検討



事業手法の検討

		従来方式	DB方式	DBO方式	PFI（BTO）方式
概要		土地・施設の所有、資金調達、設計・建設、維持管理・運営を全て公共が行う。	設計・施工を一括で発注する。維持管理・運営については、従来方式と同様。	設計・建設と維持管理・運営を、民間に一体的に委ね、施設の所有・資金調達は公共が行う。	民間が設計・建設・維持管理・運営を一体的に行い、建設完了後に施設の所有権を公共に移転する。
役割分担	資金調達	公共（地方債等）	公共（地方債等）	公共（地方債等）	民間（金融機関）
	施設整備	公共	公共	公共	民間
	施設所有	公共	公共	公共	公共 （施設整備後に所有権を移転）
	管理運営	公共または民間	公共または民間	民間	民間
発注形態		設計・建設工事・管理運営をそれぞれ個別発注	設計・建設工事を一括発注、管理運営を別途発注	設計・建設工事・管理運営を一括発注	設計・建設工事・管理運営を一括発注
各地区の手法	江川総合運動場周辺	・防災機能を備えた公園 ・多目的広場			
	吾妻公園	・文化芸術施設 ・公園広場整備	・文化芸術施設	・文化芸術施設	

※PFI（BTO）方式については、総事業費の削減効果が乏しいため他の事業方式を検討

事業スケジュール

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
吾妻公園	基本計画	実施計画	事業者選定準備	文化芸術施設等 設計・工事				
江川総合運動場周辺			実施計画				設計・工事	
木更津駅周辺				●無電柱化	●庁舎供用開始			
旧庁舎跡地				●アーケード撤去完了	●富士見通り歩道再整備完了			
			●地方卸売市場経営戦略策定					

■概算事業費の検討

重点地区	施設	細目	概算事業費
江川総合運動場周辺	防災機能を備えた公園	築山等	約4億4,900万円
		周辺道路整備	約5億2,000万円
	多目的広場	広場整備	約3億9,300万円
吾妻公園	文化芸術施設		約88億3,200万円
	大屋根広場		約3億6,000万円
	駐車場		約2億8,100万円
	公園・広場整備		約5億3,000万円

まちづくり支援事業（補助率75%）の活用を想定

※概算事業費は、他類似施設事例等などを参考に試算したものであり、設計以前の概算額であることから、今後、詳細な検討を進めるなかで変動します。

※ホール、図書館などは、音響照明、書庫などの設備によってコストが大きく異なります。

※社会情勢の変化に伴う建設資材や人件費の変動により、概算事業費も大きく変動します。

※全ての事業がまちづくり支援事業の対象となるわけではありません。